



# 石高通信

令和3年4月号  
(第77号)  
宮城県石巻高等学校



祝

宮城県石巻高等学校 令和3年度 入学式 挙行！

令和3年4月8日(木)、校舎の桜が満開に咲き誇る中、『令和3年度宮城県石巻高等学校入学式』が挙行され、新たに188名の新入生を迎え入れることができました。

新型コロナウイルス感染症対策のため、会場は体育館ではなく教室とし、学校長・教頭・担任が各教室を回り呼名・入学許可を行いました。また、学校長式辞や新入生代表の宣誓は放送により行われました。新入生代表水野漣君(稲井中)の宣誓を一部抜粋し掲載します。

《宣誓》 宮城県石巻高等学校への入学の時を迎えることができ、大変嬉しく思います。9年間の義務教育を終え、初めて自分で選んだ道に立ったことで、これからの学校生活に対する不安もあります。しかし、自らの目標の実現に向けて、努力を積み重ね、仲間と競い合い、ともに高め合いながら歩んでいこうという強い決意も抱いています。これまで先輩方が築いてこられた、歴史ある鰯陵の伝統を受け継いでいくためにも、私たちは常に石高生としての自覚を持ち、その名に恥じることはないよう日々を過ごしていかなければなりません。校訓である「真実・自律・友愛」のもと、勉学はもちろんのこと、部活動や生徒会行事にも積極的に取り組み、3年間日々精進することをここに誓います。

新入生代表 水野漣



## 対面式 — 生徒会・応援団による新入生の歓迎 —

令和3年4月9日（金）、『対面式』が行われました。校訓および「幻の門」による応援団の歓迎から始まり、生徒会長と応援団長の挨拶が続き、これに対して新入生代表の挨拶を川村淑乃さん（山下中）が行いました。例年であれば、上級生全員による応援練習指導がありますが、コロナウイルス感染症対策のため、応援団長と代表の応援団員により応援指導と校訓指導が行われました。対面式を行う上で難しい部分がたくさんありましたが、事前に撮影した応援の動画をスクリーンに映して紹介する等、生徒会・応援団の工夫が見られました。



## 部紹介 — 上級生による新入生の勧誘 —

令和3年4月9日（金）、対面式の後に『部紹介』が行われました。各部活で作成した個性豊かな動画と共に、各部活から活動時間や場所、それぞれの部活の良いところや魅力について説明されました。ウエイトリフティング部は実演で競技の内容について説明、陸上競技部はお洒落で格好いいユニフォームを実際に着用し紹介、書道部は実際の作品を紹介、化学部は薬品を使用し化学反応を用いて説明する等、各部活が新入生に興味を持ってもらうために工夫を凝らしていました。



## 学校の仕組みやルールについて学びました。

令和3年4月12日（月）と13日（火）の2日間、『新入生オリエンテーション』が実施されました。1日目はスタディサポートテスト（学習状況調査）を行い、2日目は各部から生活指導・学習指導・進路指導が行われ、国語・数学・英語科からは、学習の方法や授業の際に必要な物等の説明がありました。大切な話が長く続きましたが、1年生は終始真剣な表情で話を聞いていました。

